

-平成27年度宝塚市立光明小学校2年生環境体験学習支援-
生き物つながりたんけんたい(冬季編)
武庫川野鳥観察 & 1年間の学習まとめ

- 日 時 : 平成28年2月4日(木) 8:30~12:10 天候:晴
- 場 所 : 光明小学校 多目的室・武庫川河岸
- 目 的 : 武庫川に飛来する野鳥の生態を観察する。
1年間を通しての自然観察のまとめをする。
生き物のつながりを学習し、生き物や自然環境を守る大切さを学ぶ。
- 対 象 : 3年1組37名(担任 堂山先生)
- スタッフ : 25名(総括:木下、記録・写真:藤原)
1班村上・吉川、2班平山・西田・石原、3班三橋・松田、4班笠間・高橋
5班今西・小童、6班斎藤・水野、7班中尾・上池、8班坂本・小林、9班高山・吉田
スコープ:1・2・3班黒田、4・5班多田、6・7班木村、8・9班野村



■ スケジュール

8:30 MNCスタッフ 4階多目的室に集合	打合せ・準備
8:45 児童多目的室に入室 はじめのあいさつ	:先生・木下
8:50 鳥のお話(パワーポイントで)	:木村
9:20 双眼鏡の使い方指導	:木村
9:30 武庫川河岸へ出発！ 東玄関ケヤキ広場に集合	
10:00 武庫川河岸で野鳥観察(班単位で行動) 安全な場所から観察し、堤防下には降りない。 スコープが少ないので譲り合って。	
10:50 観察終了 武庫川河岸を出発→学校へ 到着後トイレを済ませ多目的室へ	
11:20 鳥合わせ 班単位で	
11:30 1年間の「生き物つながりたんけん隊」のまとめ	:木下
12:00 児童感想発表・まとめ	:先生・木下
12:10 終了	

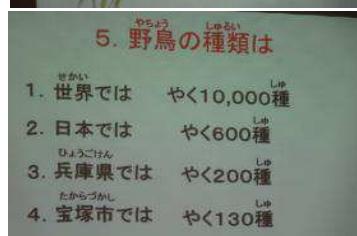
◆ はじめのあいさつ(木下)



武庫川に行って野鳥をじっくり観察しましょう！

◆ 鳥のお話(木村)

鳥の特徴、鳥の食物、渡り鳥、野鳥の種類、鳥の見分け方等パワーポイントを使って勉強しました。
鳥の声を聞いたり、クイズをして鳥の生態の理解を深めました。



双眼鏡の使い方を学習して、武庫川河岸に向かいました。

◆ 武庫川河岸で野鳥観察(班ごとに観察)

9班に分かれて、武庫川河岸でいろんな野鳥を見つけました。



ヒドリガモ見つけた！



ヒドリガモの群れ



スコープで見ると「キレイ」！

◆ 鳥合わせ(班に分かれて)



◆ 観察できた鳥(各班の観察シートから)

①ドバト②スズメ③カワウ④セグロセキレイ⑤ハクセキレイ⑥オカヨシガモ⑦コサギ⑧イカルチドリ⑨コガモ
 ⑩オナガガモ⑪ハシボソガラス⑫ハシブトガラス⑬アオサギ⑭ムクドリ⑮イソシギ⑯ユリカモメ⑰ヒヨドリ
 ⑱ヒドリガモ⑲カイツブリ⑳シジュウガラ㉑カルガモ



1. ドバト



2. スズメ



3. カワウ



4. セグロセキレイ



5. ハクセキレイ



6. オカヨシガモ



7. コサギ



8. イカルチドリ



9. コガモ



10. オナガガモ



11. ハシボソガラス



12. ハシブトガラス



13. アオサギ



14. ムクドリ



15. イソシギ



16. ユリカモメ



17. ヒヨドリ



18. ヒドリガモ



19. カイツブリ



20. シジュウガラ



21. カルガモ

◆ 生き物つながりたんけんたいまとめ(木下)



- ・春の有馬富士公園での生き物観察、夏の仁川広河原での水辺の生き物しらべ、秋の宝塚自然の家でのギフチョウ、アリジゴクの話を振り返りました。
- ・昆虫と植物の関係、動物と植物の関係等を説明して生き物のつながりについてわかり易く説明しました。
- ・絶滅危惧種が増えていることに触れ、環境破壊で自然環境が悪くなっているので自然を守る大切さを説明しました。
- ・生き物は、自然の一員であり、環境体験を通じて自然の大切さを学んだと結びました。

◆ 子どもたちの感想

- ・この一年間、いろんな生き物を観察して楽しかった。
- ・環境体験学習を通じて、昆虫をさわることができ良かった。
- ・この一年間、知らない生き物を見たり、捕ったりして良かった
- ・環境体験学習を通じて、生き物が協力していことを学べた。

最後に児童代表から感謝の言葉があり、終了しました。



◆ 結び

最後に、光明小学校3年生全員から楽しかったとの感謝の感想文をもらいました。
この中から、9名の感想文を紹介します。
これからも自然に興味を持ち明るく元気に育って欲しいと思います。

